

★★令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(実施状況・効果検証)

実施計画 No.	補助・単 独	交付対象事業 の名称 【担当課】	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当額	事業実績	効果検証
1	単	救急搬送体制安全 確保事業 【消防本部】	① 救急搬送時における感染防止対策 ② イ 救急車に搭載するオゾン水発生装置及びオゾン ガス発生装置購入費 ロ 救急隊員の感染防止のための資材購入費 ・防護衣 ・防護衣(使い捨て) ・医療用マスク ・ゴーグル ③ 市消防本部消防署	R2.4	R2.8	5,316,130	5,316,000	オゾン除染装置購入費一式 防護衣購入40着 防護衣(使い捨て)購入40着 医療用マスク購入20,000枚 ゴーグル購入40個	オゾン除染装置により、患者搬送後の消毒 作業効率が向上し、出動体制の迅速化と 救急隊員の負担軽減に寄与した。 また、救急隊員の感染防止対策資材購 入により、徹底した感染防止対策の上で救 急業務を維持することができた。
2	単	自主放送番組等を 活用した市民への 広報啓発事業 【DX推進課・観光 交流課】	① 市民への感染拡大防止に向けた啓発や、外出 自粛による運動不足の解消及び高齢者のフレイル 予防等に資する情報の提供 ② イ 市の自主放送チャンネルで放送する番組制作経 費 ロ 感染拡大防止の啓発と医療従事者への感謝・応 援を兼ねた公共施設の青色ライトアップ及びメッセ ージ投影経費 ③ ー	R2.4	R3.3	1,681,990	1,681,000	特別番組作成委託 ・市長メッセージ映像 ・ヴォルティス簡単ストレッチ ・みまの食材を使ったカンタンCooking 投影映像作成業務委託 照明器具用ブルーフィルム施工等委託	コロナ対策について市長自らメッセージ配 信するとともに、ステイホームで運動不足 解消や家庭での食事を楽しむためのケー ブルテレビ自主放送番組を作成した。ライ ットブルー事業では、医療従事者に対す る感謝の意を表すことで、医療供給体制の 維持・向上に寄与することを目的のひとつ とした。あわせて、応援動画では、感染予 防対策の徹底についての啓発に大きく貢 献した。
3	単	家庭及び公共的 空間安全・安心確保 事業 【農林課・観光交流 課・危機管理課・総 務課・市民課】	① 家庭や公共施設における感染防止対策 ② イ 家庭向けに無料配布する次亜塩素酸水の生成 器導入経費(市内の公共施設2箇所に設置) ロ 公共施設の除菌清掃に係る経費、マスク等購入 費 ハ 火葬場における透過性納袋購入費 ③ ー	R2.5	R3.3	7,612,406	6,635,000	次亜塩素酸水生成器購入2台 電解補助液14箱(10L) 布マスク購入2,400枚 不織布マスク購入18,400枚 サージカルマスク購入15,000枚 庁舎等除菌清掃業務委託 除菌アルコール5個(15kg缶) ペーパータオル72箱(200枚入) ペーパータオルケース36個 非接触型電子温度計 フェイスシールド50個 スプレーボトル30個 飛沫防止用ビニールシート バルスオキシメーター セレモバッグ1箱(10個)	各家庭や、各施設を利用する際に、感染リ スクを低減させ安心して生活・活動できるよ うに感染予防が図られた。
4	単	学校の臨時休業に 伴う学習支援事業 【教育総務課】	① 学校の臨時休業に伴う学習の遅れへの不安を 解消 ② イ 臨時休業中の児童・生徒への個別指導に要する 経費(通信運搬費) ロ 市の自主放送チャンネルで放送する英語学習番 組制作経費 ハ 家庭でのインターネットを活用した学習を支援す るための経費(タブレットPC貸出し、インターネット環 境整備費助成等) ③ 市(ハの一部については保護者)	R2.4	R2.8	1,841,350	1,829,000	英語学習用放送番組制作委託 貸出タブレットセキュリティ設定費 貸出タブレット用消耗機材費 タブレット貸出事務郵便料 インターネット工事助成費	各小中学校で利用していたタブレットPCの 設定を変更し、希望する児童生徒への貸 出しや、自主放送チャンネルを利用した学 習番組の作成・放送等を行ったことは、長 期にわたる臨時休業時の学習の支援に効 果があった。 また、各家庭へのインターネット工事費助 成により、今後のGIGAスクール構想の推 進及び家庭学習におけるICT活用のイン フラ整備を進めることができた。

実施計画 No.	補助・単 独	交付対象事業 の名称 【担当課】	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当額	事業実績	効果検証
5	単	学校再開後における学習等支援事業 【教育総務課】	① 学校再開後における感染防止対策と円滑な授業実施体制を構築 ② イ 年間授業時間を確保するため、夏季休業を短縮することで発生する会計年度任用職員（調理員等）の人員費 ロ 学校再開後の、感染防止と円滑な授業実施を両立させるための資機材（教師用マイク等）購入費 ハ スクールバス乗車時における密接回避を目的とした増便に要する経費 ニ 市の自主放送チャンネルで放送する英語学習番組制作経費（4番組） ホ 修学旅行の時期及び行き先の変更や感染防止対策に要する経費 ヘ 夏季休業期間短縮に伴う、熱中症対策として児童・生徒に提供する飲料購入費 ト 消毒用資材（次亜塩素酸水原液及び噴霧器）の購入費 ③ 市内小学校児童 1,206人 市内中学校生徒 587人	R2.6	R3.3	9,796,457	9,796,000	小中学校支援員人件費(12名分) 給食調理員人件費(18名分) 小型拡声器購入121台(小学校) 小型拡声器購入115台(中学校) スクールバス増便分運行委託 英語学習用放送番組制作委託 児童生徒の熱中症対策用飲料購入費 ・ミネラルウォーター1,848箱(24本入) ・スポーツドリンク2,712箱(24本入) ・お茶10,758本 次亜塩素酸水200ppm原液購入費 超音波噴霧器購入(小11台、中9台) スプレーボトル購入費	臨時休業期間の授業時間を確保するため、夏季休業を短縮し、授業を実施することができた。 また、教師用マイク等の購入により、感染防止と円滑な授業実施を行うことができた。 さらに、密回避のため、スクールバスの増便や消毒用資材の購入のほか、家庭学習支援を目的とした自主放送番組を作成し、感染防止対策を図ることができた。
6	単	緊急対応型雇用創出事業 【秘書人事課】	① 新型コロナウイルス感染症対応のための体制拡充等及び離職や内定取り消しにあった者等の支援 ② 新型コロナウイルス感染症対応のための体制拡充等及び離職や内定取り消しにあった者等の一時的な雇用に必要な経費 ③ 市役所	R2.5	R3.3	11,565,360	9,097,000	会計年度任用職員人件費8名分 ・会計年度任用職員報酬 ・会計年度任用職員費用弁償 ・会計年度任用職員期末手当 ・会計年度任用職員社会保険料	新型コロナウイルスの影響をうけた求職者の雇用を創出し、雇用の維持・確保を図った。
8	単	雇用調整助成金申請支援事業 【企業応援課】	①②国の「雇用調整助成金」の申請に必要な書類作成等の業務を社会保険労務士等に依頼した場合、経費の一部(上限10万円)を助成 ③ 市内事業者	R2.9	R3.3	1,069,000	1,069,000	雇用調整助成金活用支援助成金11件	市独自の支援により、事業の継続と雇用確保につなげた。
9	単	企業応援給付金事業 【企業応援課】	① 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内事業者の事業継続を支援 ② イ セーフティネット保証の認定により、受けた融資額の10%(上限30万円)を助成 ロ 売上げが前年度と比較して減少した事業者に対し、20万円を上限に助成 ハ 制度周知のための経費(チラシ作成費) ③ 市内事業者	R2.5	R3.5	140,871,998	140,871,000	<R2(現年)事業費> 第1号給付金負担金364件 第2号給付金負担金191件 チラシ印刷 新聞折込手数料 <R3(繰越)事業費> 第2号給付金負担金16件	市独自の支援により、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた地元事業者の事業継続の一助となった。
10	単	営業持続化給付金事業 【観光交流課】	① 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内事業者の事業継続を支援 ② イ 飲食業に対し、10万円+賃料(上限5万円/月、3か月分) ロ 宿泊業に対し、部屋数に応じて10万円~60万円 ハ 貸切バス業、タクシー業、運転代行業に対し、所有車両に応じた額を支給(バス:10万円/台、その他車両:3万円/台) ニ 制度周知のための経費(新聞折込広告手数料) ③ 市内事業者	R2.5	R2.7	29,507,896	29,507,000	飲食業に対し、10万円+賃料(上限5万円/月、4か月分)を支給 宿泊業に対し、部屋数に応じて10万円~60万円を支給 貸切バス業、タクシー業、運転代行業に対し、所有車両に応じた額を支給 制度周知のための経費(新聞折込広告手数料)	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている飲食事業者、バス・タクシー事業者、運転代行事業者、宿泊事業者に対して、経営の継続のための給付金を支給し、雇用の維持及び事業活動の継続を支援し、地域経済の活性化が図れた。

実施計画No.	補助・単独	交付対象事業の名称【担当課】	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当額	事業実績	効果検証
11	単	GIGAスクール構想支援事業【教育総務課】	①② イ GIGAスクール構想で整備したタブレットPCを活用するための学習支援ソフト導入経費 ロ 1人1台となったタブレットPCを、家庭でも利用可能とするための環境設定経費 ③ 市内小中学校	R2.9	R3.4	54,724,010	54,439,000	<R2(現年)事業費> 学習支援ソフト購入費 ウイルス対策ソフト使用料 セキュリティソリューションライセンス <R3(繰越)事業費> タブレット端末設定業務委託	学校の授業でタブレットPCを利用する際に、教師と児童生徒間でのやりとりを円滑にする学習支援ソフトの導入により、タブレットPCの導入効果をより高めることができた。 またウイルス対策やセキュリティソリューションの導入は、タブレットPCの利用に際して、セキュリティの確保や児童生徒の有害情報へのアクセス遮断等に大きな効力を発揮した。
12	単	観光ノシティプロモーション活動事業【観光交流課】	① 国の「Go To キャンペーン」や県の観光キャンペーン事業に合わせて市独自の消費喚起キャンペーンを実施し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内宿泊業、観光・運輸業等を支援 ② イ 滞在型観光ツアー造成・催行 ロ ツアー参加者への記念品等提供 ハ 市内宿泊費用の助成 ニ 体験メニュー費用の助成 ホ 登録宿泊施設の感染防止対策に係る助成 ③ 市及び美馬観光ビューロー、市内宿泊業者等	R2.5	R3.2	31,614,723	28,973,000	市内宿泊費用の助成 滞在型観光ツアー造成・催行 ツアー参加者への記念品等提供 体験メニュー費用の助成 登録宿泊施設の感染防止対策に係る事務手数料助成	前年同様、体験型ツアーを造成、新聞広告等によるPR、また、抗原検査キットによる検査を施したツアーの催行した。 宿泊助成・体験メニューへの助成、感染対策への助成を行い、市内の観光関連事業者に経済効果をもたらすとともに、観光事業者の受け入れ態勢の磨き上げができた、あらゆる面で、観光による地域活性化ができた。 体験メニュー助成4027人。宿泊助成延べ人数2,297人。
13	単	オンライン健康づくり事業【保険健康課】	① TV会議システムを活用し、リモート化による「3つの密」を回避した健康づくり事業の実施体制を構築 ② TV会議システム等の導入及び運用経費に充当 ③ 市保健センター	R2.8	R2.10	974,446	974,000	リモート健康づくり事業用備品購入費 液晶TV ブラインド パーティション	コロナ禍での健康二次被害を防止するために、リモートを活用した健康づくり事業を行った。
14	単	プレミアム付き商品券発行事業【企業応援課】	① 購入額にプレミアム分を上乗せした商品券を発行し、地域経済再生のきっかけを創出 ② イ 1万3千円分の商品券を1万円で販売(1世帯につき4セットまで)し、その差額(プレミアム分) ロ 高校生以下の子ども1人につき2セット支給する、1万3千円分の商品券 ハ 商品券取扱事業者の感染防止対策を促進するため、登録時に支給する協力金(1事業者当たり1万円) ニ 事務費(商品券の印刷、販売、換金等) ③ 市民 28,599人(R2.7.1現在)	R2.7	R3.3	527,964,162	216,614,000	プレミアム付き商品券事業負担金 ①13,000円分の商品券を10,000円で販売 ②高校生以下の子ども1人につき、同商品券を2セット支給 登録店舗感染症対策協力金 消耗機材等 郵便料 封入作業手数料 商品券換金手数料 商品券販売手数料 商品券発行等運営業務委託 商品券発行に係るシステム改修委託 【控除財源】商品券販売収入31,135セット分	新型コロナウイルスの影響により、停滞している市内経済を回復する一助となったとともに、子育て世帯への生活支援にもつながった。
15	単	外食産業等テイクアウト・配送事業支援事業【企業応援課】	① 「新しい生活様式」としてのデリバリーサービスや食事のテイクアウトサービスに取り組む事業者等を支援 ② イ デリバリーサービスの注文・配車システムの構築費、備品購入費、PR費用、配送料金に対する補助 ロ テイクアウトが可能な市内等飲食店を掲載したガイドブックの作成及び配布に係る経費に対する補助 ③ イ 美馬交通協会 ロ 美馬青年会議所	R2.6	R3.3	4,211,738	3,872,000	美馬市商工観光業振興事業費補助金(テイクアウト美馬支援事業) 美馬市タクシー事業者による有償貨物運送事業費補助金	新型コロナウイルスの影響を受けて、売上減となった飲食店等への支援につながった。

実施計画 No.	補助・ 単独	交付対象事業 の名称 【担当課】	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当額	事業実績	効果検証
16	単	給食食材充実事業 【教育総務課】	① 園児・児童・生徒に充実した給食を提供するとともに、臨時休業により影響を被る給食用食材納入事業者を支援 ② 臨時休業期間中の給食費の50%相当額(1食当たり50円)を、今年度中の給食材料費の上乗せ分として補助する経費に充当 ③ 学校給食会計管理者	R2.8	R3.3	12,313,900	12,313,000	8月～3月まで8ヶ月分7調理場	学校の臨時休業及び分散登校などにより学校給食を提供できなかった日以後、学校再開後の学校給食について、食材の充実を図り、各調理場での献立に反映させることで、園児・児童・生徒に豊かな給食を実感してもらうとともに健康増進と食育の推進に寄与した。
17	単	市役所オンライン 会議環境整備事業 【DX推進課】	① 関係者との打合せや国・県との会議を、「新しい生活様式」としてオンライン形式で行える環境を整備 ② 市役所でオンライン会議を円滑に行うための環境整備に要する経費に充当 ③ 市役所	R2.7	R2.9	1,103,350	1,103,000	オンライン会議用備品購入費 消耗品費(LANケーブル)	令和3年度で計141回(月平均11回)のWeb会議を利用し、コロナ禍で出張できない場合でも遠隔で会議を開催もしくは招待を受け、事務事業の効率化を図った。
18	単	避難所における感 染症緊急対策事業 【危機管理課】	① 災害時の避難所における新型コロナウイルス感染症の発生・まん延を防止 ② 避難所に備蓄する物資や資機材の購入経費に充当 ③ 市内指定避難所 12施設 市内福祉避難所 3施設	R2.7	R3.2	10,141,413	8,335,000	災害対策用プライベートルーム購入24張 簡易型避難所用テント購入193張 折りたたみベッド購入228台 災害多人数用救急箱購入24個 非接触式電子温度計購入45個 保管用トランク45個・鍵(スーツケースベルト)45本購入 アクリル板(デスクパーティション)購入90枚 フェイスシールド購入1,080個 防護服10着、防護ガウン100着購入 カラーコーン10個、コンベックス45個、養生テープ等動 線管理用品購入34箱(30巻入) 手袋100個(100枚入)、消毒液9本(500ml入)、ハンド ソープ66本(500ml入)・8本(4kg)、ウェットシート等衛生 用品(トイレクリーナー90個(25枚入)タオル96枚)購入 納入・運搬経費 【控除財源】県補助金	避難所開設時の感染症対策が実施できたことにより、避難者が安全に安心して避難できる体制が構築できた。
19	単	「分散避難」促進事 業 【危機管理課】	① 避難所に避難した場合の感染拡大を防止観点から、「分散避難」を促進 ② 市民に対し、在宅避難等を想定した備蓄物資や避難所へ避難する際の感染防止用品等の購入を斡旋するとともに、購入費用の一部又は全部を助成 ③ 市民	R3.2	R3.9	55,630,808	55,630,000	専用封筒印刷費、専用申込用紙 郵便料 防災用品の受注・発送業務 防災用品購入斡旋業務 制度周知番組制作委託 システム構築業務委託 消耗品費(専用申込用紙印刷用ドラムカートリッジ)	申込率が世帯ベースで45.2%(5,722世帯/12,646世帯)、人口ベースで51.5%(14,504人/28,147人)であったことから、約半数の市民に対し、感染症に対応した分散避難の促進と避難方法に応じた物資の備蓄を推進できた。 ただし、申込みの状況から、少人数世帯や高齢の世帯主に対する事業の浸透には、工夫が必要であった。
20	単	ふるさとを遠くで見 守る応援事業 【農林課・にぎわい 拠点課】	① いわゆる関係人口や親元を離れた学生で帰省や訪問を自粛されている方に対し、地元産品で応援することでコロナ収束後の訪問やUターンを促すとともに、地元産品のPRにつなげる ② イ 市内農産物、加工品の買上げや送付する経費に充当 ロ 市内で生産された藍染マスクを買上げ、送付する経費に充当 ③ ふるさと美馬ファン倶楽部会員(県外会員)1,200人 県外の大学等に在学中の市出身者 400人	R2.7	R3.2	7,334,866	7,034,000	市内農産物買上配送委託 藍染マスク1,600個 ラベルシール チラシ印刷代 返信用封筒印刷代 藍染マスク郵送代 チラシ郵送代	市内産直を通して農産物を買上げることによって、産直に出荷している農家の販売額増加に繋がった。 また、送付した農産物等をSNSへ投稿していただくよう促すことにより、市内産直情報や地元特産品についての全国発信に繋がった。

実施計画 N.○	補助・単 独	交付対象事業 の名称 【担当課】	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当額	事業実績	効果検証
21	単	市農産物生産直市 売上回復支援事業 【農林課】	① 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける農家 や産直市を支援 ② イ 次期農作物を作付けするための種代や苗代購 入費への補助 ロ 市内外の産直市等で開催するイベント経費への 助成 ③ 農業協同組合、市内産直市連絡会	R2.7	R4.2	20,063,113	20,062,000	<R2(現年)事業費> 産地づくり支援事業委託業務委託 市産直市連絡会補助金 <R3(繰越)事業費> 市産直市連絡会補助金	イ 種・苗代の補助により、市内農産物の 生産拡大と販売額の増加につながった。 ロ 市内産直市において、休業の期間が あったにも関わらず、前年度と比較し売上 が向上した産直もあり、相当程度の効果が あった。
22	単	オンライン移住相 談事業 【にぎわい拠点課】	① 「新しい生活様式」を踏まえ、リモートでの移住相 談事業の実施体制を構築 ② イ リモートでの移住相談会の実施やオンライン移住 イベントへ参加するための環境整備に要する経費 ロ 市内空き家情報の充実や移住希望者へのオンラ イン内覧に対応するための資機材購入費 ③ 移住交流センター	R2.8	R2.8	675,400	675,000	ノートPC USBドッキングステーション Webカメラ マイク・スピーカー 照明 三脚 360度カメラ購入費	コロナ禍で、地方への移住志向が高まる一 方で、移動制限等により現地相談や、物件 見学が困難であったが、各種機材整備に よって、情報発信の充実、リモート相談会 や、オンライン内覧会を実施することがで き、移住実績につながった。
23	単	市民ホールを活用 したイベント再開支 援事業 【にぎわい拠点課】	① 市民ホールにおいて「新しい生活様式」に対応し た感染防止対策を行い、イベント開催時の安全を確 保 ② 感染防止対策のための備品購入費 ③ 地域交流センター	R2.8	R2.8	521,290	521,000	体温測定サーマルカメラ 三脚 PC ケーブル等購入費	各種イベント等の実施に際し、適切な感染 症防止対策を実施することで、安全に安心 してご利用いただけるよう活用した。
25	単	ブルーヴィラ穴吹 感染防止対策事業 【観光交流課】	① 市有の温泉宿泊施設における感染防止対策 ② イ 窓の無い脱衣場の換気設備を更新し、換気機能 を強化 ロ 客同士の接触機会を減らすため、エントランスと ラウンジとの間に間仕切りを設置 ③ 交流会館ブルーヴィラ穴吹	R3.4	R4.3	16,209,600	16,200,000	工事設計委託 工事監理委託 工事請負費	新型コロナ感染症拡大に伴い、脱衣場によ りよい性能を持つ熱交換器等の換気設備 を設置したことにより、換気機能が劇的に あがった。 また、ラウンジに間仕切りを設置したこと により、エントランスと分断することが可能 となり、大きく感染症対策に寄与した。
26	単	老人福祉施設空調 更新事業 【長寿・障がい福祉 課】	① 高齢者施設における感染防止対策 ② 老朽化した空調設備を空気清浄機能付きの機 器に更新し、換気をしつつ適切な室温管理が行える 環境を整備 ③ 脇町西部デイサービスセンター	R3.4	R3.11	11,579,700	11,570,000	工事設計委託 工事監理委託 工事請負費	老朽化した空調設備を空気清浄機付きの 機器に更新したことにより、適切な室温管 理を行うことにより、施設利用者の安全確 保と感染症防止に対する環境が一層整っ た。
27	単	オンライン手続対 応入札管理システ ム改修事業 【総務課】	① 行政手続をオンライン化することで対面での接 触機会を減らし、感染リスクを低減 ② 入札参加資格申請手続きをオンライン化するた めの既存システム改修経費 ③ 市役所	R2.12	R3.3	1,980,000	1,980,000	入札参加資格審査電子申請システム構築業務委託	R3年度未受付（建設工事業者（市外414者 全て、市内77者の半数）） R4年度未受付（コンサル業者（市外268者 全て、市内14者の半数）及び物品調達等 業者（市外456者全て）） 以上の申請受付について、従来窓口又は 郵送等での書類の受付を行っていたが、オ ンライン化することにより、感染リスクを低 減させた。
29	単	LINE公式アカウン トによるスマート行 政推進事業 【DX推進課】	① 感染症に係る情報のほか、災害・防災情報は はじめとする市政情報を、迅速かつ的確に市民に発信 するため、LINEを活用した情報発信システムを導入 ② 市LINE公式アカウントシステムの導入経費 ③ 市役所	R4.1	R4.3	440,000	440,000	美馬市公式LINEアカウント情報配信サービス構築・運 用業務委託	令和3年度末にアカウント構築が完了し、 令和4年度から本格運用を開始した。

実施計画 No.	補助・単 独	交付対象事業 の名称 【担当課】	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当額	事業実績	効果検証
30	単	消防・救急搬送体制安全確保事業 【消防本部】	① 消防庁舎及び救急搬送時における感染防止対策 ② イ 消防庁舎における消耗品（消毒液等） ロ 救急隊員の感染防止のための資材購入費 ・アイソボッドフィルター、防護衣等 ③ 市消防本部消防署	R3.5	R3.6	940,126	939,000	速乾性擦式手指消毒剤48本（1L入） ペーパータオル48箱（30袋入） 搬送用アイソレーター装置フィルター10式 感染防護衣50着 保護メガネ12個 搬送用具カバー3式 人工呼吸器フィルター10個	消防庁舎内における感染対策消耗品を購入したことにより職員及び来庁舎の感染防止に効果があった。 また、救急隊員の感染防止対策資材が整備されたことにより、徹底した感染防止対策の上で救急業務を維持することができた。
31	単	観光／シティブロ ーション活動事業 【観光交流課】	① 市独自の観光消費喚起キャンペーンを実施し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内宿泊業、観光・運輸業等を支援 ② イ 滞在型観光ツアー造成、PR経費 ロ ツアー参加者への記念品提供、体験メニュー費用の助成 ハ 市内宿泊費用、レンタカー費用の助成 ③ 市及び美馬観光ビューロー、市内宿泊業者等	R3.4	R4.2	29,350,000	26,680,000	滞在型観光ツアー造成・催行 ツアー参加者への記念品等提供 市内宿泊費用の助成 体験メニュー費用の助成	体験型ツアーを造成、新聞広告等によるPR、ツアーの催行を行った結果、新型コロナウイルス感染症の拡大により、売上げが大きく落ち込んでいた市内の観光関連事業者に多くの予約申込が入り、経済効果を得られたとともに、観光事業者の受け入れ態勢の磨き上げができ、あらゆる面で、観光による地域活性化ができた。 ツアー参加者延べ899人、宿泊助成者延べ2149人。
36	単	小中学校学習支援 事業 【教育総務課】	① 学校における感染防止対策、修学旅行の中止等による保護者負担の軽減及び家庭学習環境の整備 ② イ 手洗い時の感染を防止するため、小・中学校の手洗い場の水栓を回転式からレバーハンドル式に改修する経費 ロ 修学旅行の時期及び行き先の変更、キャンセル等により発生する追加費用に対する経費 ハ 家庭でのインターネットを活用した学習を支援するため、インターネット引込工事の費用を助成 ③ 市内小・中学校（イ、ロ）、保護者（ハ）	R3.4	R4.3	5,001,435	4,800,000	修学旅行延期追加費用補助金 レバーハンドル整備費用（小学校） レバーハンドル整備費用（中学校） 【控除財源】指定寄付金（小学校） 【控除財源】指定寄付金（中学校）	修学旅行については3中学校においてキャンセルとなったが、交付金を活用することで、保護者の負担を軽減することができた。 レバーハンドル式の水栓への変更により、接触の機会を軽減することによる感染防止対策を図れた。 また、インターネット未接続の家庭の引き込み工事の支援により、インターネットを活用する学習支援を図ることができた。